

『今度はこれだめ〜〜!!』

両乳房の先のほうを掴み上げ、乳輪を寄せ合わせる。
そしてその間に肉棒を突っ込んでこすりつけ、
うすピンク色した美しい乳輪・乳首を犯していく……

VIP/4-1

おっぱい

『これ、したかったんだ〜〜!!』

『めあま〜〜、乳輪・乳首すっぴい♡〜〜!!』

乳輪・乳首すりのあまりの感激に出しそうになったが、ぐつとこらえた。
色々楽しみたい！！

次は深い谷間に、先っぽから縦に突っ込んでんでいく……

『ミサちゃん、今度は縦ハイズリもらうねえ~~~~~!!』



今度は
タテハイズリ
す
いびきもき
の
ミサ...

おお~~~~
ミサちゃん~~~~

巨乳には欠かせない縦パイズリだ。楽々と巨根を根元まで飲み込む乳肉。
巨根を全て包み込み、柔らかい乳圧で吸い付いてくる乳肉の感触。
物凄い快感で肉棒全体が包まれる。

まっすまっす
おっせえ

『おお〜〜〜、縦パイズリ〜〜〜!!!』

『きゅっすっすっす〜〜〜!!!』

『たまんねえ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜!!!』

ずっぽずっぽ、じゅっぽじゅっぽ……

その感触の素晴らしさも筆舌に尽くしがたいが、

上から見下ろすその光景は、乳狂いの脳髓を殴りつける。

おっせえ
まっすまっす

『せいやめてえ、いやあめあめ……』

たまらず口一杯に頬張っていく……「あむん！」

口の中でくちゅくちゅと舌を動かし、乳首をこねくり回して味わう。

そして、じゅるじゅるちゅーちゅー吸いしゅぶる。

悦楽の表情でまた夢中になっていくおやじ。

んんん
んんん

あむん
あむん
『いやあめあめ……』

べちやべちや、くちゅくちゅ、

じゅるじゅる、じゅじゅじゅううう……!!

しゃぶり付いたら離せない!と言った感じで、

飽きる事無く

両乳房を交互にむさぼり吸い舐め続ける

乳狂い……

べちやべちや、くちゅくちゅ、

じゅるじゅる、

じゅじゅじゅううう……!!

あむん
あむん
あむん

しつこく、しつこくしゃぶり吸われながら、
しだいにミサは吐息を漏し始める…

『じゅんじゅんじゅん…』

『あは…』

『いやあめあめ…』

じゅるじゅる
ちゅるちゅる
ちゅるちゅる

あめ
うめ
うめ
うめ

イヤイヤともがいていた先程とは
明らかに違う反応だ。

その反応に気づくと、
さらに夢中になって舌を動かし、
舐めしゃぶりまくるおやじ。

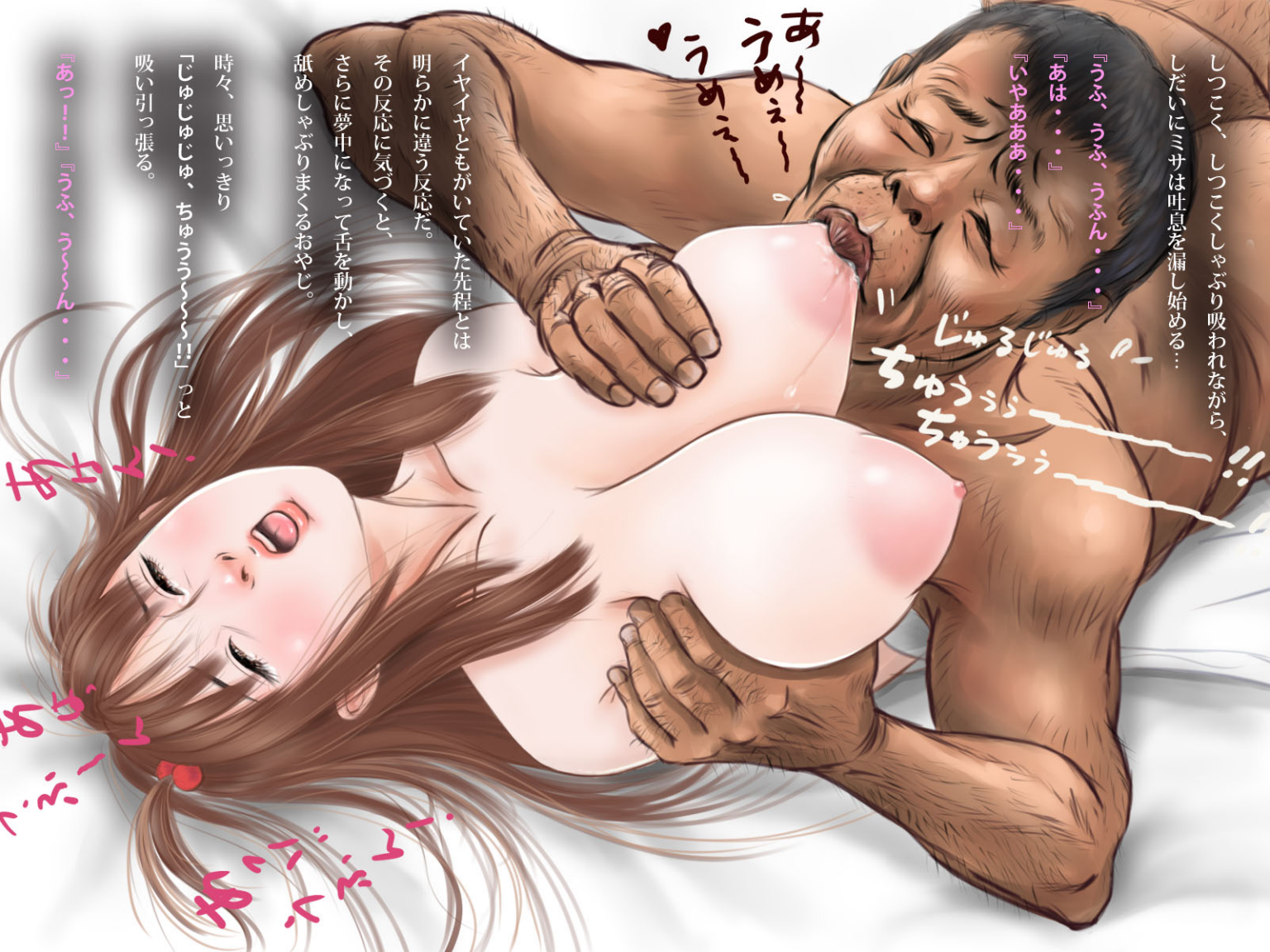
時々、思いつきり

「じゅじゅじゅ、ちゅんちゅんちゅん…!!!」ついで

吸い引っ張る。

『あひひひ…』『じゅんじゅん…』

あひひひ
あひひひ
あひひひ
あひひひ



クマクマ
見たりで
くだり
いやあ

『あああ~~~~いやああ~~~~!!』

素っ裸にひん剥いた美少女は、どこもかしこも美しかった。
茂みはほんの薄く、上のほうだけまばらに生えている。

股を大きく開かせ、股間を覗き込む。

アソコはシミも色素沈着もなく、
見た事もないくらいきれいだった。

さらに指で左右に広げて、全てを剥き出しにして眺める。
ひだも、蕾も、拵けて覗く奥も、
美しい薄桃色の肉が濡れてつやつやと光っている。

こんなきれいなオマ○コを味わう事が出来る男もまれだろう。
ほんの一握りの幸福者だけの特権だろう！

クマ~~~~

ギンギン

見た事もないよ
こんな
いい
おまんこ

